

【 回 答 書 】 (被扶養者認定用)

1. 課税証明書(所得証明書)に給与収入が記載されている場合は、下記の(ア)または(イ)にご回答ください。また、課税証明書(所得証明書)に給与収入が記載されていない場合でも、現在、お勤めされている方は(ア)にご回答いただき、異動届・理由書・課税証明書と併せて提出して下さい。

※課税証明書(所得証明書)は、収入金額が記載された証明書をご提出ください。

(ア) 勤務先(パート・アルバイト先)では、健康保険に加入していません。

【現在の収入についてご回答ください】

- ・入社年月日 年 月 日
- ・勤務先名称
- ・電話番号
- ・時給(月給) 円
- ・1日の勤務時間 時間
- ・1ヵ月の勤務日数 日

◆記入した時給・時間・日数より年収をご記入ください 年収_____円

(イ) 勤務先(パート・アルバイト先)を、すでに退職しています。

- ・入社年月日 年 月 日
- ・退社年月日 年 月 日
- ・元勤務先名称
- ・電話番号
- ・健康保険に加入 …… していましたが , していません
- ・雇用保険に加入 …… していましたが , していません
- ・雇用保険の受給は 年 月 日に終了

2. 課税証明書(所得証明書)に「営業所得・不動産所得・配当所得・農業所得」等が記載されている場合は、税務署に申告された直近の申告書、収支内訳書、青色申告決算書等の写を異動届・理由書・課税証明書と併せて提出してください。

※課税証明書(所得証明書)は、収入金額が記載された証明書をご提出ください。

3. 課税証明書(所得証明書)に「雑所得(年金・その他)」が記載されている場合は、収入の内訳について確認できる書類(年金振込〔改定〕通知書の写等)を異動届・理由書・課税証明書と併せて提出してください。

※課税証明書(所得証明書)は、収入金額が記載された証明書をご提出ください。

令和 年 月 日 提出

記号・番号 —

被保険者名

被扶養者名

※ 必ずご署名ください

被扶養者現況届 (両親・兄弟等認定用)

- * 扶養経過説明書(理由書)は、別に提出してください。
- * 直近の年金額がわかる通知書(写)などを全種類、必ず添付してください。
(課税対象外の年金も収入に含まれます。)
- * その他の収入(私的年金収入、利子収入、株の配当、退職金、一時所得等)も記入してください。
- * 配偶者が死亡されている方は遺族年金額がわかる通知書(写)を必ず添付してください。
遺族年金が受給できない場合は受給できない理由を書いてください。遺族年金額が確定されるまでは認定できません。
- * 配偶者が生存されている方は配偶者の非課税(課税)証明書・直近の年金額がわかる通知書(写)などを提出してください。

この届は被扶養者に認定するために必要なものですから、正確にご記入ください。
記載内容の秘密は厳守いたします。

氏名		
生年月日	昭和・平成 年 月 日	昭和・平成 年 月 日
被保険者との続柄		
現住所		
配偶者について	生存 離婚 死亡 (年 月 日)	生存 離婚 死亡 (年 月 日)
年金受給の有無 (年間)	有	有
	国民年金 円	国民年金 円
	厚生年金 円	厚生年金 円
	障害年金 円	障害年金 円
	遺族年金 円	遺族年金 円
	厚生年金基金 円	厚生年金基金 円
	その他の年金 円	その他の年金 円
	遺族年金を受給できない理由	*遺族年金を受給できない理由*
	無 (年金を受給できない理由)	無 (年金を受給できない理由)
その他の収入	収入の種類 ・ 円 ・ 円	収入の種類 ・ 円 ・ 円

・同居、別居を含めた兄弟姉妹等全家族

氏名	続柄	年齢	職業	月収	同居・別居	住所

・申請している方の生計費をあなたほどの程度負担していますか。
100% 80%程度以上 50%程度以上 30%程度以上 30%以下

・他の方と共同で生計費を負担している場合は、その内訳を記入して下さい。

・別居の場合、毎月送金していますか。
していない
している… 毎月の送金額【 円 】
(振込明細書等の写しを添付してください)

・あなたは長男(長女)ですか。
長男, 長女, ()男, ()女

上記のとおり相違ありません

令和 年 月 日

記号・番号 -

被保険者氏名

上記のとおり相違ないことを証明します

所在地
事業主 名称
代表者氏名